SONY

4-194-298-**01**(1)

ホームオーディオ
ドッキングシステム

取扱説明書

RDP-NWSK8

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。**お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

以下の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

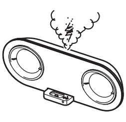
設置時や１年に１度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、電源プラグがしっかり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



1. 電源を切る。
2. 電源プラグをコンセントから抜く。
3. 本機から“ウォークマン”を取りはずす。
4. お買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示



プラグをコンセントから抜く

⚠警告

火災　感電

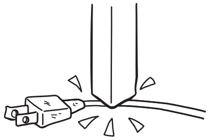
下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 設置時に、製品と壁や棚との間にはさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 移動させるときは、電源プラグを抜く。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

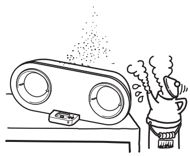
万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーの相談窓口に交換をご依頼ください。



禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光のあたる場所には置かない

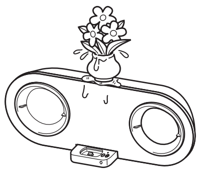
上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。特に風呂場などでは絶対に使用しないでください。



禁止

内部に水や異物が入らないようにする

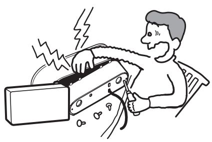
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。本機の上に花瓶など水の入ったものを置かないでください。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。



禁止

キャビネットを開けたり、分解や改造をしない

火災や感電、けがの原因となることがあります。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご依頼ください。

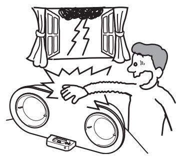


分解禁止

警告 火災 感電 下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

雷が鳴りだしたら、本機や電源プラグに触れない

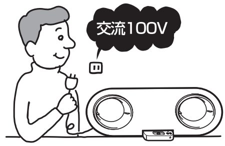
本機や電源プラグなどに触れると感電の原因となります。



接触禁止

本機を日本国外で使わない

交流 100V の電源でお使いください。海外など、異なる電源電圧の地域で使用すると、火災・感電の原因となります。



指示

雨、水がかかる場所、湿気、ほこりの多い場所には置かない

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となります。

禁止

正しく設置する

本書の説明に従って正しく設置してください。正しく設置しないと、火災や感電の原因となります。

指示

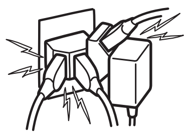
指定以外の機器に使わない

火災やけがの原因となります。

禁止

タコ足配線をしない

配線器具をタコ足配線して定格を超えた電流が流れると、火災などの原因となります。



禁止

⚠ 警告


火災


感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

電源プラグは定期的に手入れをする

電源プラグとコンセントの間に、ゴミやほこりがたまって湿気を吸うと、ショートして、火災の原因となります。電源プラグをコンセントから抜き、定期的にゴミやほこりを取ってください。




指示

⚠ 注意

下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財に損害**を与えたりすることがあります。

ぬれた手で電源プラグにさわらない

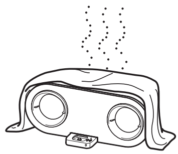
感電の原因となることがあります。




ぬれ手禁止

風通しの悪い所に置いたり、通風孔をふさいだりしない

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または壁や家具に密接して置いて、通風孔をふさぐなど、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。




禁止

子どもの手の届かない場所に設置する

はずれた部品を飲みこんだり、落としてけがをしたりするなど、事故の原因となることがあります。


指示

大音量で長時間つづけて聞かない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
呼びかけられたら気がつくくらいの音量で聞きましょう。


禁止

はじめからボリュームを上げすぎない

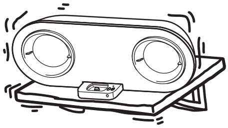
突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。特に、デジタルオーディオプレーヤーなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときには注意してください。


禁止

⚠注意　下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財に損害**を与えたりすることがあります。

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。





禁止

電源プラグは抜き差ししやすいコンセントに接続する

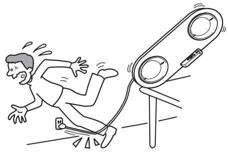
異常が起きた場合にプラグをコンセントから抜いて、完全に電源が切れるように、電源プラグは容易に手の届くコンセントにつないでください。
通常、本機の電源スイッチを切っただけでは、完全に電源から切り離されません。



指示

コード類は正しく配置する

本機の電源コードや音声接続コードは、足にひっかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。

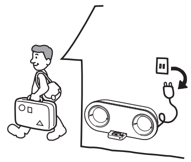




禁止

長期間使わないときは、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化、漏電などにより火災の原因となることがあります。

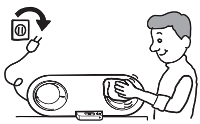




プラグをコンセントから抜く

お手入れの際、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。





プラグをコンセントから抜く

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。
ボタン電池 リチウム電池 CR2025

⚠危険　ボタン電池が液漏れしたとき

ボタン電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらない

液がリモコン内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠警告

- 小さい電池は飲みこむおそれがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万一飲みこんだ場合は、窒息や胃などへの障がいの原因になるので、直ちに医師に相談する。
- リモコンの表示に合わせて＋と−を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。ショートさせない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。
- 接触をよくするため、電池を乾いた布で拭いてください。
- 金属のピンセットで電池をはさまないで下さい。ショートする恐れがあります。
- 電池を誤って交換すると破裂する危険があります。必ず同じ種類のものと交換してください。

使い方を誤ると電池が破裂する恐れがあります。 充電や分解したり、火の中に破棄しないでください。

⚠注意

- 火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。
- 廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

本機を本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないで下さい。

機器上に、例えば火のついたローソクのような、火炎源を置かないで下さい。

機銘板は本体の底面に記載されています。

シリアル番号は本体の底面に記載されています。

主電源は本体裏面にあります。

ステレオを聞くときのエチケット

ステレオで音楽をお楽しみになるときは、隣近所に迷惑がかからないような音量でお聞きください。特に、夜は小さめな音でも周囲にはよく通るものです。

窓を閉めたりするなどお互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

商標について

“ウォークマン”、“WALKMAN”、“WALKMAN”ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

その他、本書に登場する商標または登録商標はそれぞれの所有者に帰属します。
本文中では ™、® マークは明記しておりません。

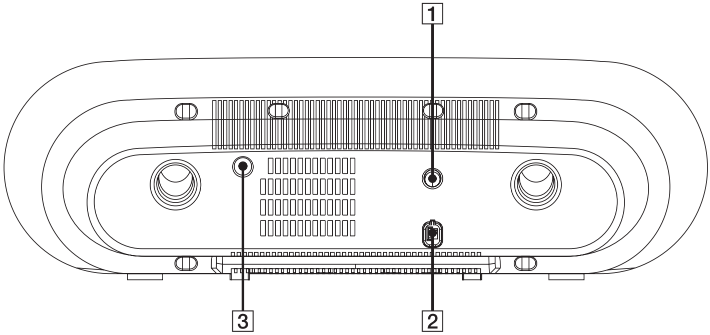
目次

各部の名称と働き

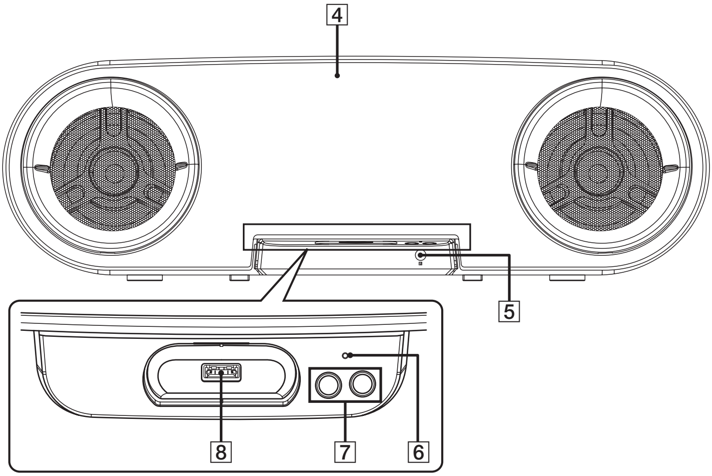
本書では、主にリモコンのボタンを使った操作説明をしています。リモコンと同じ名前または類似の名前のボタンは、同じ働きをします。

本体

– 背面

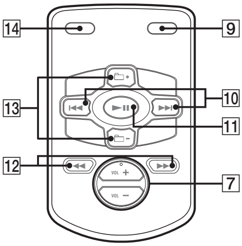


– 前面と上面



次のページへつづく

リモコン RM-ANU099



1 **POWER ボタン（13、19 ページ）**
本機の電源を入／切します。

2 **電源コード（13 ページ）**
コンセントに接続します。

3 **AUDIO IN 端子（16 ページ）**
ポータブルオーディオプレーヤーなどの別売り外部入力機器に接続します。

4 **カバーパネル（17 ページ）**
グラフィックシート（17 ページ）

5 **リモコン受光部**
リモコンからの信号を受信します。

6 **ランプ（13、19 ページ）**
本機の状態を示します。

ランプ	状態
消灯	電源が切れている
点灯	電源が入っている
ボタンを押しているときに点滅	適切なボタンが押されている
3 回速く点滅	音量が最小または最大に設定されている

7 **本体：VOLUME +/– ボタン（14、16 ページ）**
リモコン：VOL +/–* ボタン（14、16 ページ）
音量を調整します。

* VOL + ボタンに突起が付いています。操作の目印としてお使いください。

8 **WM-PORT コネクター（12、15 ページ）**
“ウォークマン”を接続する。

9 **WALKMANボタン(19 ページ)**
本機につないだ “ウォークマン”の音楽を聞くときに、音源を切り替えます。

10 **⏮/⏭ ボタン (14 ページ)**
“ウォークマン”の次／前の曲をスキップします。

11 **►II ボタン（14 ページ）**
“ウォークマン”を再生／一時停止します。

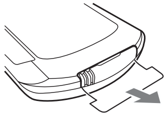
12 **◄◄/►► ボタン (14 ページ)**
“ウォークマン”の曲を早戻し／早送りします。

13 **🗀（フォルダー）+/– ボタン (14 ページ)**
“ウォークマン”の次／前のフォルダー（曲のまとまり）を頭出しします。

14 **AUDIO IN ボタン（16 ページ）**
本機につないだ外部機器の音を聞くときに、音源を切り替えます。

ご注意

- 電池ホルダー内の絶縁シートを取りはずしてから、リモコンをお使いください。



- 出荷時にはリモコンに電池が入っています。

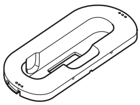
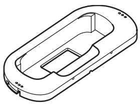
準備する

“ウォークマン”用アタッチメントを装着する／取りはずす

本機の WM-PORT コネクターに、付属の“ウォークマン”用アタッチメント（タイプ A またはタイプ B）を取り付けて、WM-PORT 搭載の“ウォークマン”を接続して使うことができます。
下記の表に記載のない機種を本機でご利用の場合は、“ウォークマン”に付属のアタッチメントをお使いください。アタッチメントの底面にアタッチメントのタイプ（A または B）が記載されています。

“ウォークマン”用アタッチメント

下記の表はアタッチメントの対応機種を示しています。

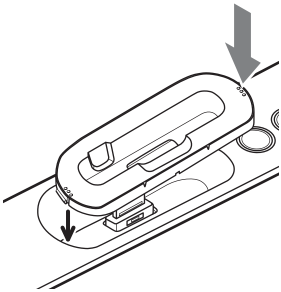
アタッチメント	“ウォークマン”のシリーズ名	モデル名
タイプ A（付属）	A シリーズ	NW-A828/A829*
	S シリーズ	NW-S636F/S638F/S639F/S644/S645/S646/S736F/S738F/S739F/S744/S745/S746*
タイプ B（付属）	A シリーズ	NW-A916/A918/A919*
	X シリーズ	NW-X1050/X1060*
“ウォークマン”に付属のアタッチメント	A シリーズ	NW-A845/A846/A847*

* 2010 年 10 月現在

アタッチメントを装着するには

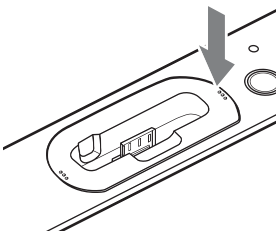
タイプ A のアタッチメントを例としています。

WM-PORT 内側の穴にアタッチメントのツメを合わせて装着する。

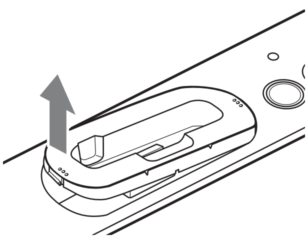


アタッチメントを取りはずすには

1 アタッチメントの右側（「ooo」部分）を押す。



2 左側が浮き上がったら、アタッチメントをつまんで本体から取りはずす。



本機の電源を入れる

1 電源コードをコンセントに接続する。

2 本体背面のPOWERボタンを押す。本体表面のランプが点灯します。

“ウォークマン”の曲を聞く

本機で“ウォークマン”の音楽を聞くことができます。
ご使用の前に、“ウォークマン”の対応機種について下記ホームページをご覧ください。
http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/

対応機種以外の“ウォークマン”は使用しないでください。対応機種以外の機種の動作は保証しておりません。
本体に接続した“ウォークマン”の再生操作はリモコンのボタンを使用することをおすすめします。

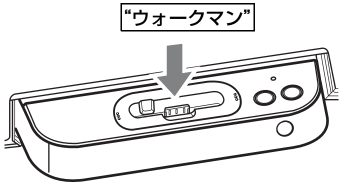
1 VOL −ボタン（本体ではVOLUME −ボタン）を押して、音量を下げる。

2 “ウォークマン”を本体のWM-PORTコネクターに接続する。

“ウォークマン”を接続する前に、“ウォークマン”のホームメニューで「ミュージック」や「ポッドキャスト」など、ライブラリが音楽再生状態に選択されているか確認してください。

ご注意

- リモコンの►II ボタンを押しても再生されない場合、“ウォークマン”のボタンのどれかを押してください。リモコン操作をすることができるようになります。
- “ウォークマン”に保護ケースを付けている場合、本体に接続する前に取りはずしてください。



3 VOL +/–（本体ではVOLUME +/– ボタン）を押して音量を調節する。

ご注意

- “ウォークマン”側で音量を調整しても、本体の音量のレベルは変わりません。
- リモコンまたは本体で音量を調整しても、“ウォークマン”の音量設定は変わりません。

リモコンで“ウォークマン”の再生を操作するには

“ウォークマン”を音楽再生する状態にしたあと、次のボタンで“ウォークマン”の基本操作ができます。

こんなとき	操作
一時停止する	►II ボタンを押す。再度押すと再生します。
次／前の曲へスキップする	繰り返し I◄◄/►►I ボタンを押す。
曲中の聞きたい部分を探す	再生中に ◄◄/►► ボタンを押し続け、聞きたいところで指を離す。
次／前のフォルダー（曲のまとまり）へスキップする	繰り返し🗀 +/– ボタンを押す。

ご注意

“ウォークマン”の機種によっては、操作できないまたは操作が異なる場合があります。

本機を充電器として使うには

本機の電源が入っているときに、“ウォークマン”の充電器として本機を使用することができます。
“ウォークマン”を WM-PORT コネクターに差し込むと、自動的に充電が始まります。充電の状態は“ウォークマン”に表示されます。詳しくは、“ウォークマン”の取扱説明書をご覧ください。

“ウォークマン”の充電を止めるには

“ウォークマン”を取りはずします。

ご注意

- AUDIO IN 機能が選択されているときに“ウォークマン”を接続すると、WALKMAN 機能に自動的に変更されます。
- WALKMAN 機能が選択されているときに“ウォークマン”を取りはずすと、AUDIO IN 機能に自動的に変更されます。
- “ウォークマン”を抜き差しするときは、本機をしっかり手で押さえ、“ウォークマン”の操作ボタンを誤って押さないようご注意ください。
- 本機を移動させるときは、必ず“ウォークマン”を本機から抜いてください。
- WM-PORT コネクターのパネル部分のみを持って本機を移動させないでください。本機が破損するおそれがあります。
- “ウォークマン”を取りはずす前に、再生を停止してください。
- 本機の WM-PORT コネクターは、“ウォークマン”専用です。他社製のポータブルオーディオプレーヤーを接続しないでください。
- “ウォークマン”の操作方法について詳しくは“ウォークマン”の取扱説明書をご覧ください。
- ソニーは本機で“ウォークマン”を使用した際に生じたデータの消失／破損には責任を負いません。
- 本機は“ウォークマン”の動作のすべてを保証するものではありません。
- WM-PORT コネクターに“ウォークマン”が接続された状態で“ウォークマン”を操作するときは、どちらかの手で“ウォークマン”を押さえてください。
- Bluetooth 機能付きの“ウォークマン”は、Bluetooth 機能を解除してからお使いください。
- “ウォークマン”を本機で使用しているときは、“ウォークマン”のヘッドホン端子には音声は出力されません。
- ラジオ搭載の“ウォークマン”または AUDIO IN 端子で接続したラジオを本体に接続すると、ラジオ受信できなかったり、感度が極端に低下することがあります。
- “ウォークマン”のヘッドホン端子と WM-PORT 端子が同じ側にある“ウォークマン”の場合、本機に接続したままでは FM チューナーを使用できません。
- 本機に“ウォークマン”を接続するときは、「データベース作成中」の表示が“ウォークマン”の表示窓から消えていることを確認してから接続してください。
- 本機はビデオ出力に対応していません。
- “ウォークマン”のサウンドモードはオフまたはフラットに設定してください。

外部機器を接続して聞く

本機のスピーカーからポータブルオーディオプレーヤーのような別売りの外部機器の音声データを聞くことができます。
接続する前に外部機器の電源が切れていることを確認してください。
詳しくは外部機器の取扱説明書をご覧ください。

1 **音声接続コード（別売り）を使って別売りの外部機器を AUDIO IN 端子に接続する。**

2 **本機と外部機器の電源を入れる。**

3 **VOL －ボタン（本体では VOLUME －ボタン）を押して、音量レベルを下げる。**

4 **AUDIO IN ボタンを押す。**

5 **外部機器の再生を始める。**

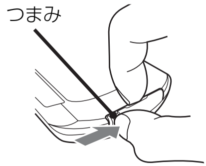
外部機器の音声は本機のスピーカーより出力されます。

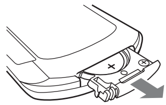
6 **VOL +/– ボタン（本体では VOLUME +/– ボタン）を押して、音量を調節する。**

電池を交換する

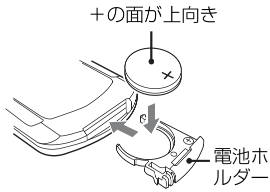
電池が消耗してくるとリモコンで操作できる距離が短くなります。リモコンで本機を操作できなくなったときは、新しいリチウム電池（CR2025）に交換してください。

1 **電池ホルダーのつまみを押しながら、電池ホルダーを引き出す。**





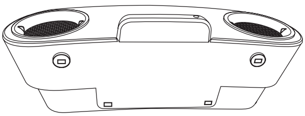
2 **電池の＋を上向にし、スロットに入れる。**



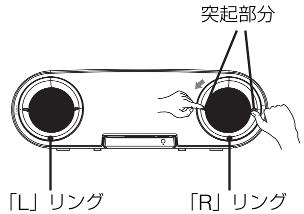
グラフィックシートを交換する

お好みによって前面パネルのグラフィックシートを換えることができます。2 枚のグラフィックシートが付属されています。それぞれのグラフィックシートは両面に印刷されています。

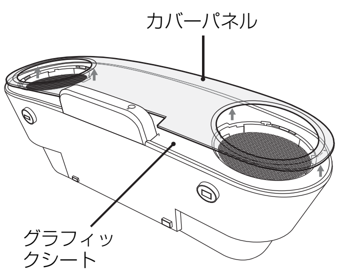
1 **本体の前面を上にして置く。**



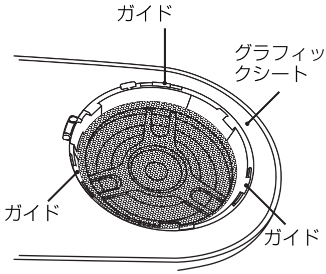
2 **リングの突起部分をつまみ、「R」リングを左に回し、リングを取りはずす。「L」リングも同様の手順で取りはずす。**



3 **カバーパネルを取りはずし、グラフィックシートを取りはずす。**

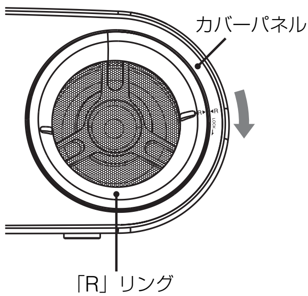


4 **ガイドに沿ってグラフィックシートを置く。**



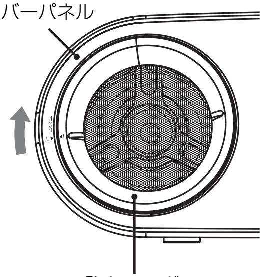
5 **ガイドに沿ってカバーパネルを元の場所に置く。**

6 **カバーパネルの「◀R」にリングの「R▶」をあわせ、「R」リングを置く。動かなくなるまでリングを「LOCK」矢印方向へ回す。**



次のページへつづく ⇨

7 **カバーパネルの「L▶」にリングの「◀L」をあわせ、「L」リングを置く。動かなくなるまでリングを「LOCK」矢印方向へ回す。**



ご注意

- リングを設置したときに、リングの突起部分が横にまっすぐになっていることを確認してください。
  横にまっすぐになっていないと、リングが本機の前面にしっかりと取り付けられません。
- 「R」リングが右に、「L」リングが左に取り付けられていることを確認してください。

グラフィックシートをカスタマイズする

自分でグラフィックシートを作ることもできます。用紙（ポスター、新聞、印刷物、手作りグラフィックシートなど）を用意してください。
用紙を準備したら、カバーパネルを型板にしてグラフィックシートの輪郭を書くことをおすすめします。最後に、輪郭に沿ってグラフィックシートを切り取ってください。

故障かな？と思ったら

本機に問題が発生したら、次のことを行ってください。

1 電源コードが正しくしっかりと接続されているかを確認する。

2「故障かな？と思ったら」で該当する項目を調べ、指示に従い操作する。

それでもトラブルが解決しないときは、ソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店にご相談ください。

ランプの点滅が止まらないとき

すぐに本機の電源を切り、電源コードを抜いてください。
そして、下の項目を行ってください。

- 本機の通風孔をふさいでいるものを取る。
- “ウォークマン”を取りはずす。
- 音声接続コードをAUDIO IN端子からはずす。

上記の項目を行い問題が解決したら、電源コードを再度接続し、本機の電源を入れてください。ランプが点滅したまま、または上記の項目を行っても問題の原因が分からない場合は、ソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店にご相談ください。

共通

ランプが点灯しない。

- 背面のPOWERボタンを押しているか確認してください。

ノイズがひどい。

- 本機の近くで携帯電話や電波を発する機器が使用されています。携帯電話などを本機から離してください。

リモコンが操作できない。

- リモコンと本体の間の障害物を取り除いてください。
- リモコンを本体のリモコン受光部に向けてください。
- 電池を交換してください。
- 本体を蛍光灯から離して設置してください。
- “ウォークマン”をWM-PORTコネクターにしっかりと接続してください。
- WALKMANボタンを押して、入力を“ウォークマン”に切り換えてください。

“ウォークマン”

“ウォークマン”が正常に動かないときは、“ウォークマン”の保護ケースを取りはずしているか確認してください。問題が続く場合は、次のことを行ってください。

音が出ない。

- 背面のPOWERボタンを押しているか確認してください。
- “ウォークマン”がしっかりと接続されているか確認してください。
- WALKMAN機能が選択されていることを確認してください。
- “ウォークマン”が音楽を再生しているか確認してください。

次のページへつづく

- VOL + ボタン（本体では VOLUME +）を押してください。
- “ウォークマン”で再生する内容によっては、再生が開始されるまでに時間がかかる場合があります。
- 対応機種以外の“ウォークマン”を使用しています。ホームページで対応機種を確認してください (14 ページ)。

音が歪む。

- VOL －ボタン（本体では VOLUME －ボタン）を押してください。
- “ウォークマン”のサウンドモードをオフまたはフラットに設定してください。

“ウォークマン”が充電されない。

- 背面の POWER ボタンを押しているか確認してください。
- “ウォークマン”がしっかりと接続されているか確認してください。

“ウォークマン”を接続すると、ランプの点滅が止まらない。

- “ウォークマン”からの電流レベルで問題が発見されました。本体の電源を切り、“ウォークマン”を取りはずしてください。“ウォークマン”に異常がないか確認してください。それでもトラブルが解決しないときは、ソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店にご相談ください。

“ウォークマン”の操作ができない。

- “ウォークマン”を一度取りはずし、接続しなおしてください。
- 対応機種以外の“ウォークマン”を使用しています。ホームページで対応機種を確認してください (14 ページ) 。

外部機器

音が出ない。

- 背面の POWER ボタンを押しているか確認してください。
- AUDIO IN 機能が選択されていることを確認してください。
- VOL+ ボタン（本体では VOLUME+ ボタン）を押すか、外部機器の音量を調整してください。
- 下記を確認しながら、外部機器を適切に接続してください。
  - コードが適切に接続されているか。
  - プラグがしっかりと奥まで差し込まれているか。
- 外部機器の電源を入れてください。
- 外部機器の取扱説明書をご覧になり、再生を開始してください。

使用上のご注意

安全のために

- 長い間使用しない場合は、電源コードをコンセントから完全に抜いてください。プラグ部分を持って本体のコードを抜いてください。決してコードを引っ張らないでください。
- 異物や液体が本体に入った場合は、本体のプラグをコンセントから抜き、ソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店にご相談ください。
- 電源コードを交換するときはソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店にご依頼ください。

設置について

- 不安定な場所、極端に暑いまたは寒い場所、ほこりが多くきたない場所、湿度の高い場所、風通しの悪い場所、振動する場所、直射日光または紫外線にさらわれるような場所に本機を置かないでください。
- 通風孔を塞がないように壁から数センチ離して本体を置いてください。
- ワックス、油脂、溶剤などが塗られている場所に、本機およびスピーカーを設置すると、変色、染みなどが残ることがあります。
- スピーカーには強力な磁石が使われています。磁石による障害を防ぐため、磁気が使われているクレジットカードや手巻き式時計を本機に近づけないでください。

放熱について

- 使用中、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。
- 大音量で鳴らし続けると、本体キャビネットの天板や側面、底面、通風孔はとても熱くなります。このようなときは、火傷などのけがの原因となるため、キャビネットなどに触れないでください。
- 温度上昇による故障の原因となるため、通風孔をふさがないでください。

お手入れのしかた

キャビネットやパネル面の汚れは、中性洗剤溶液を少し含ませた柔らかい布などで拭いてください。研磨パッド、研磨剤、シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤は表面を傷めるので、使わないでください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社でホームオーディオドッキングシステムの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。

部品の交換について

この製品では、修理のために部品を交換する際に、旧部品を回収させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名 : RDP-NWSK8
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- 購入年月日 :
- お買い上げ店 :

主な仕様

アンプ部

実用最大出力
　20 W + 20 W（8 Ω、JEITA*）

入力
AUDIO IN:
　電圧 800 mV、インピーダンス 47 kΩ
WM-PORT:
　DC 5 V、500 mA（最大）

スピーカー部

形式
　2 way コアキシャル
使用スピーカー
　ウーファー：120 mm、コーンタイプ
　ツイーター：40 mm、コーンタイプ
定格インピーダンス
　8 Ω

その他

電源
　AC 100 V、50/60 Hz
消費電力
　60 W
最大外形寸法（幅×高さ×奥行き）
　約 603 mm × 201 mm × 228 mm
質量
　約 6.3 kg
付属品
　リモコン（3 V CR2025 リチウム電池を含む）（1）
　保証書（1）
　ソニーご相談窓口のご案内（1）
　カスタマー登録（1）
　“ウォークマン”用アタッチメント（2）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口

フリーダイヤル・・・・・・・・・・・・・・・・ 0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話・・・ 0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル・・・・・・・・・・・・・・・・ 0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話・・・ 0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通） 0120-333-389

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に
「306」＋「#」
を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

* 4 1 9 4 2 9 8 0 1 * (1)

Sony Corporation　Printed in Malaysia